

前橋東高校 演劇部 活動紹介 第2号 (2024(令和6)年8月9日現在)

TOPICS 総文祭中毛大会、今年も出場します！

昨年度は関東大会まで進出した本大会に、本年度は1年生2人キャスト、3年生スタッフで挑戦します。詳細な上演日時などが下記の通りです。皆様ぜひお越し下さい。

群馬県高等学校総合文化祭演劇専門部大会中毛地区大会

日時：9月8日(日) 9:15～

会場：群馬会館 ホール

(入場無料。駐車場は県庁内の県民駐車場をご利用下さい。2時間まで無料)

上演作品：高原良明・作『はば、ないす とらぶる』(上演時間約50～60分)

本作品は、2017(平成29)年に初演された高校演劇の名作で、平成末期の高校を舞台とした人情味あふれる対話劇です。複雑な心理描写の多い本作品に1年生2名が挑戦します！

1 部活動の概要 (令和6年8月1日現在)

部員数 3年生6名、1年生2名。

練習時間 月・水・金 15:45頃～18:30頃 (季節・時期などによって変わる)

火・木 16:45頃～18:30頃 (季節・時期などによって変わる)

長期休業中 9:00頃～12:00頃 (季節・時期などによって変わる)

活動費用 部費は徴収せず、生徒会予算・同参加登録費などを使用しています。

2 本年度のこれまでの活動と今後の活動予定

4月27日(土) 中毛地区高校演劇祭春季大会 (群馬会館ホール)

吉井絢香・作、本校演劇部・潤色『コンビニ関係』

本年度最初の舞台は、関東大会のシリアス路線から一転、副部長のオリジナル脚本によるファンタジー系(?)のコメディでした。脚本作成には四ツ葉学園中等教育学校演劇部様のご協力も頂き、部員一同大得意のアニメネタからコテコテのコント、さらには歌にアクションにと何でもありの舞台を実現。入部早々の1年生もナレーターにモブキャラに照明にと大活躍しました。



9月8日(日) 群馬県高等学校総合文化祭演劇専門部大会中毛地区大会 (群馬会館)

高原良明・作『はば、ないす とらぶる』…上記「TOPICS」を参照

3 昨年度の活動

4月29日(土) 中毛地区高校演劇祭春季大会(群馬会館ホール)

日高詩・作、本校演劇部潤色『「セイ」に始まり…』

この作品は、現役の演劇関係の専門学校生(作品発表当時)によるハートフルコメディです。美術部も兼部していた部員の設計による大道具の作成、名作アニメをモチーフにした劇中劇の創作など、様々な新機軸を打ち出しました。



6月10日(土) 本校澄流祭演劇部公演(本校視聴覚室)

中屋敷法仁・作『いまさらキスシーン』、江島裕一郎・作『火事』、恩田麻里・作『警部と刑事の珍問答』

日高詩・作、本校演劇部潤色『「セイ」に始まり…』

久々の文化祭とあって、会場は満員でした。中毛春季大会上演作品の再演、部長による一人芝居1本、ショートショート2本と盛りだくさんな内容。部員一同やりたい放題、弾けっぱなしで、お客様にも大いにお楽しみいただけましたと思います。



9月30日(土) 群馬県総合文化祭演劇専門部中毛地区大会(群馬会館)

福田成樹・作『インザハウス』《優秀賞、県大会進出》

『インザハウス』は、複雑な心理描写に満ちた内容の濃い高校演劇の名作です。今回は、すでに引退した3年生(当時)に音響、2年生の女子生徒に舞台係の賛助をお願いしてこの大作に挑み、優秀賞を受賞して、県大会出場を決定しました。



11月3日(金) 群馬県高等学校総合文化祭演劇専門部大会県大会

(人材派遣ワズゴホレーション境総合文化センター)

福田成樹・作『インザハウス』《優秀賞、関東大会進出》

昨年度に続く2年連続の県大会進出です。中毛地区大会と同様に、福田成樹作『インザハウス』を上演して優秀賞を受賞。昭和56(1981)年の本校創設および演劇部設立以来初の関東大会出場を決定しました。



1月27日(土) 関東高等学校演劇研究大会(那須塩原会場)(大正堂くろいそみるひいホール)

福田成樹・作『インザハウス』《優良賞》

上記の通り、**昭和56(1981)年の本校創設および演劇部設立以来初の関東大会出場**です。錚々たる強豪校に伍しての大舞台で、観客の皆様の暖かいリアクションに支えられ、この時点の本校演劇部としてはベストパフォーマンスを実現することができました。

「コップに表面張力でとらえられていた水があふれていくよう」

「全体に集中力が高く、心の琴線に触れる素晴らしい挑戦」

(那須塩原会場審査講評より、関東高演協発行『かんげき』26号所収)

